



作家  
元国際線乗務員  
**黒木安馬**

【プロフィール】高校時に米国留学後、早稲田大学を経てJAL国際線客室乗務員として30年勤務。世界初の「カラオケ・フライト」や「1万メートル上空・北島三郎機上コンサート」などを実現させる。千葉の自宅は1300坪の山林を開墾してプール、テニスコート、コンサートホール等を手作りする。現在、(株)日本成功学会社長として自己啓発や社員教育で講演中。著書に「ファーストクラスの心配り」、「あなたの人格以上は売れない!」(プレジデント社)、「成「幸」学」(講談社)、「出過ぎる杭は打ちにくい!」(サンマーク出版)、「面白くなくちゃ人生じゃない!」(ロングセラーズ)、「小説・球磨川」(上下巻・ワニブックス)などがある。  
E-mail:yasuma@myad.jp URL:http://www.7b.biglobe.ne.jp/~sanpercent-club/

21世紀だ! ————— 人生・農業リセット再出発 235

## 夢実現の法則、ハッター8割ウソ2割!

**道**端で手を挙げてタクシーに乗る。運転手がどこまで?と聞く。あなたはさあ?と考えるだろうか。目的地が明確であるから、タクシーはそこへ向かってくれるのだ。

“今のあなたの姿が、今のあなたの運命に相応しい——釈迦”

“今のあなたの行動は、あなたの未来の預言者——キリスト”

この二つの共通点は、あなたの背中姿は、あなたが想ってきたそのままの結果だということ。

**偶**然は準備の無い者には微笑まない。我が家を改築するとき、工務店社長、大工の棟梁、雇われ大工の3人が方言で喋っていた。数十年も昔に一緒に列車で上京して就職したとのこと。はて……と思った。同じ出発点から始まって、この3人の立場の大きな違いは何か? 聞いてみて確信した。自分がそうなりたいと願ったか、何も考えていなかったかの違いだった。HARVARD 大学卒業生の調査がある。「将来の目標を文書にしていた」が3%、「目標は持っていたが、書き出していなかった」が13%、「紙に書き出すどころか目標は漠然としていた」が84%。卒業20年後の調査結果では、3%人間たちの総所得は、13%人間たちの2倍以上あり、84%人間の10倍もあった。

**私**の口癖は「ハッター8割、ウソ2割、足して10割、全部やってみせれば10割ホンマモン!」だ。ハッターは夢の設計図を口に出して宣言すること、ウソはクウソウの完成想像図なのだ。私は、国際線乗務の合間に、穴掘りから始めて20m近いプールとテニスコートも造ったが、泳ぐことはあまり好きではなく、テニスは興味がないのでラケットは今でも一本もない。大工さんだって金づちを手にして生まれてくるわけではない。どんなプロも最初は素人なのだ。スチュワーデス (ca) たちに「人生はヤラなかったのか、ヤレなかったのか? の結果だ」と、大いにハッターの大ボラを吹いているうちに、全部やってみせて、ついにはNHKドラマ『ハゲタカ』の主人公宅として撮影に使われ、北島三郎を口説いて世界初の機上コンサートを実現さ

せるなど面白い現実が次々についてきた。

**昨**年正月の箱根駅伝で東海大学が初優勝したが、この学生たちは私が教壇に立って教えている受講生だった。最終目的地のイメージ洗脳! どんなに練習で疲れていても帰る前に全員がやること。それは、「優勝したときにインタビューを受ける模擬練習」だった。そして、監督を胴上げするエアプレイ! 日々の習慣が続けば、それは現実で当然の定位置だと脳は錯覚し、立ち居振る舞いや口の利き方、表情や考え方も、まさに本物の成功者らしくなってしまう、精神力や筋力も含めて、持てる能力がそれに見合っただけの潜在能力を発揮してくれるようになる。視座をどこに置くかで、人生の設計図と羅針盤は驚愕の違いを見せる。夢・目標のない無気力人間と話すのはつまらない。

**哲**学者ショーペンハウエルは言う。「人間は4分の3という莫大なエネルギーを他人様からどう観られるかに使っている」と。オリンピックの世界的ゴールドメダリストたちと機内で話す機会が多くあったが、彼らの共通点は、優勝が目標イメージではなく、表彰台で金メダルを手にしたときに“どのようなガッツポーズを取るか!」、さらに誰に向かってどんな言葉を発し、皆からどのように観てもらえるか、その最終目的地のイメージを常に具体的に鮮明に描いていたことだった。

**私**の勉強会で付き合ってもらっているHISの澤田秀雄社長は言う。「コップを描けない人はコップを作ることができない。ハワイに行こうと願わない者は行けない」と。ワタミ創業者の渡邊美樹社長も言う。「絵に描けないものは実現からほど遠い。文章で書き出すより、上手下手に関係なく具体的に絵に描け、それもカラーで描け。そしてそれをいつも人に見せろ!」。イチローも小学校6年の卒業文集で、まさに後の歴史に残る大活躍をそのままに表現している。

**成**幸するには成幸者に会え! そして、常に自分より格が数段も上の人を求めよ!

片岡愛之助の家訓は、「自分より芸が下手だと分かれば、絶交せよ!」である。